

平成29年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河中央中学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、生徒の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していきたいと思っております。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 普段（月～金）、授業以外にどのくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
中 3	全 国	10.1	25.3	34.2	17.2	8.3	4.9
	中央中	7.7	35.7	44.0	11.9	0.6	0.0

(単位 %)

【考 察】

○ 1時間から3時間程度の勉強をしている割合がおおよそ80%です。また、1時間未満の割合は全国よりもかなり低くなっており、家庭での学習習慣は身につけている傾向にあります。一方で、3時間を超える勉強をしている割合は全国よりも少ない割合となっていますので、学習の質を高めることと、量的にも増やしていけるよう支援していきます。

2 自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		している	どちらかとい えばしている	あまり していない	全く していない
中 3	全 国	18.6	32.9	33.9	14.5
	中央中	26.8	34.5	36.3	2.4

(単位 %)

【考 察】

○ 比較的計画性をもって学習に取り組んでいる傾向にありますが、4割近い生徒が無計画に学習している様子が見られます。今後は、進路実現に向けて長期的な計画を立て学習に取り組んでいくよう支援していきます。

3 普段（月～金）、授業以外に1日当たりどのくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
中 3	全国	5.7	8.3	15.2	22.2	12.8	35.6
	中央中	3.0	6.5	15.5	29.8	14.3	31.0

(単位 %)

【考 察】

- 全国とほぼ同水準となっていますが、日常的に本に親しんでいない様子が見られます。時間的にも、長時間読書をする割合は少なくなっています。
- 学校図書館の利用を促したり、余暇の過ごし方に読書を取り入れるよう勧めたりしながら、本に親しむ態度を育てていきます。

4 普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）。

		4時間 以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	全くしな い	持って いない
中 3	全国	9.5	8.6	14.1	18.2	15.9	17.5	16.1
	中央中	6.0	5.4	13.1	29.2	16.7	17.9	11.9

(単位 %)

【考 察】

- 全国とほぼ同水準となっていますが、日常的に1時間以上インターネットを利用している生徒が半数以上いることが分かります。学習時間や睡眠時間を削らずに、時間を決めて利用する大切さを教えていきます。
- SNS等によるトラブルも心配されますので、情報モラル教育にも努めて参ります。

5 テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていきますか。

		している	どちらかと いえばしている	あまり していない	全く していない
中 3	全国	14.8	19.2	29.8	36.2
	中央中	13.7	22.6	34.5	29.2

(単位 %)

【考 察】

- 全国とほぼ同水準ですが、ルールを決めていないという割合は60%を超えています。家庭内で子どもと保護者でルールを決めて余暇を過ごすことが望ましいと思われれますので、引き続きノーメディア活動の推進に努めていきます。